

1 3 林産振興室の事業概要

(事業名) 森林認証材供給体制整備事業

新規 継続	実施期間	本年度予算額 (前年度予算額)	担当課・室 (担当班)	連絡先 (内線)
継続	H29～H30	3,163 千円 (1,873)	林産振興室 (木材流通対策班)	097-506-3833 (内 3837)

事業の目的

県産材の需要拡大を図るため、東京オリンピック・パラリンピックにおいて、各国選手の交流の場となる選手村ビレッジプラザに供給する県産材の製材加工等に対し支援する。

事業の内容

事業区分	予算額(千円)	事業主体	事業の内容	補助率
大分県産材 PR事業	3,000	市町村	市町村が行う木材調達等の経費に対する補助	県 1/2
推進費	163			

(事業名) 原木中間集積地整備事業

新規 継続	実施期間	本年度予算額 (前年度予算額)	担当課・室 (担当班)	連絡先 (内線)
新規	H30～H32	54,523 千円 (0)	林産振興室 (木材振興流通対策班)	097-506-3833 (内 3832)

事業の目的

原木の効率的で安定的な流通と供給の実現を図るため、原木中間集積地を整備し、きめ細かな選別が不要な合板用材などの原木の流通コストを削減し、山元へ利益が還元できる流通形態を構築する。

事業の内容

事業区分	予算額(千円)	事業主体	事業の内容	補助率
原木中間集積地 整備支援事業	54,000	森林組合、 民間市場、 認定林業事 業体等	中間集積地の整備(3箇所)に要する経費に対する補助	国 1/6 以内 県 1/6 以内
原木選別シス テム確立事業	266	県	中間集積地での原木選別を効率的に行うための研修を実施	
推進費	257	県		

(事業名) 林業再生県産材利用促進事業

新規 継続	実施期間	本年度予算額 (前年度予算額)	担当課・室 (担当班)	連絡先 (内線)
継続	H21～H32	277,066 千円 (384,250)	林産振興室 (木材振興流通対策班)	097-506-3833 (内 3832)

事業の目的

県産材の需要拡大と原木の流通・加工・製品流通での低コスト化を促進するため、原木流通体制の整備、木材加工施設等の規模拡大や効率化を図る。

事業の内容

事業区分	予算額(千円)	事業主体	事業の内容	補助率
木材加工流通施設整備事業	237,066	製材所等	木材加工流通施設の整備に要する経費に対する補助	国 1/2 以内 国定額
木質バイオマス利用施設等整備事業	40,000	民間事業者等	木質バイオマス施設の整備に要する経費に対する補助	国 1/2 以内

(事業名) 木造建築物等建設促進総合対策事業

新規 継続	実施期間	本年度予算額 (前年度予算額)	担当課・室 (担当班)	連絡先 (内線)
継続	H23～H32	9,003 千円 (102,145)	林産振興室 (木材振興流通対策班)	097-506-3833 (内 3833)

事業の目的

地域材の需要拡大を図るため、地域材利用のモデルとなる施設整備を支援するとともに、県内の木材供給体制に合わせた木造建築物の設計及び発注に必要な情報をまとめた「手引書」の作成及び地域材による木造化の提案ができる人材を育成することで、建築物における地域材利用の支援体制を構築する。

事業の内容

事業区分	予算額(千円)	事業主体	事業の内容	補助率
公共建築物等地域材利用促進事業	4,000	民間事業者等	地域材を活用した公共建築物の木質化に対する支援	県 1/2 以内
地域材利活用促進事業	4,870	県	地域材利用の手引書の作成 当県の木材供給体制に合わせた発注や設計を行うための基本的な情報をまとめた手引書の作成 CLT 等利活用促進事業 CLT に関する講習会の開催	県 1/2 以内
		民間事業者等	木造マイスターステップアップ事業 木造マイスターの更なる知識・技術向上に要する経費の支援	
推進費	133			

(事業名) 九州材販路拡大総合対策事業

新規 継続	実施期間	本年度予算額 (前年度予算額)	担当課・室 (担当班)	連絡先 (内線)
継続	H25～H32	6,237 千円 (9,237)	林産振興室 (木材流通対策班)	097-506-3833 (内 3837)

事業の目的

地域材の販路を拡大するため、ロットや品揃えをまとめ県外の大消費地や海外の新たな市場への販路拡大を図る取組を支援する。

事業の内容

事業区分	予算額(千円)	事業主体	事業の内容	補助率
国内販路対策	4,191	製材業者等	九州材(地域材)の県外需要の拡大のため、住宅フェア等への出展を支援 関東以北へのプレカット工場等への需要に対応するため、邸別・大ロットに製材品をまとめ、RORO 船を利用して試験的に共同出荷する経費を支援	県 1/2 県定額
海外販路対策	500	製材業者等	海外で開催される住宅フェア等への出展経費を支援	県 1/2
推進費	1,546			

(事業名) 木材産業経営安定推進事業

新規 継続	実施期間	本年度予算額 (前年度予算額)	担当課・室 (担当班)	連絡先 (内線)
継続	S47～	200,000 千円 (200,000)	林産振興室 (木材振興流通対策班)	097-506-3833 (内 3833)

事業の目的

木材産業の振興、系統利用の促進及び組合等の経営安定化を図るため、大分県森林組合連合会(県森連)及び大分県木材協同組合連合会(県木連)に素材・製材品の生産等に必要な資金を貸し付ける。また、県木連が行う共同出荷等に必要な資金を貸し付ける。

事業の内容

事業区分	予算額(千円)	事業主体	事業の内容	補助率
一般融資	150,000	県森連、県木連	素材の購入、製材品の生産等に要する資金の貸付	1.375% (貸付利率)
県外出荷特別融資	50,000	県木連	共同出荷のために要する資金の貸付	1.375% (貸付利率)

(事業名) ししいたけ消費拡大推進事業

新規 継続	実施期間	本年度予算額 (前年度予算額)	担当課・室 (担当班)	連絡先 (内線)
継続	H29～H31	11,530 千円 (12,059)	林産振興室(椎茸振興班)	097-506-3836 (内 3836)

事業の目的

大分しいたけの販売促進、消費拡大、知名度向上を進め、日本一の大分しいたけブランド力を維持強化することで、生産者の経営安定を図る。

事業の内容

事業区分	予算額(千円)	事業主体	事業の内容	補助率
生しいたけ	7,533	全農、生産団体等	プレミアム原木生しいたけブランド力強化 ・流通経費支援 ・出荷検討会の開催	県 1/2
		全農、椎茸振興協議会、生産者団体等	販売強化・普及 PR ・大消費地での消費宣伝活動の強化 ・メーカー活動費 ・食の伝道師の認定 ・料理セミナー、コンテストの開催 ・大分しいたけ PR 強化 流通対策	
乾しいたけ	3,997	椎茸振興協議会、乾しいたけトレーサビリティ協議会員等	販売強化・普及 PR ・大消費地での消費宣伝の強化 ・乾しいたけ取扱店での PR 強化	
		椎茸振興協議会	付加価値商品の開発 ・栄養成分表示商品の開発 ・付加価値商品の推進	

(事業名) ししいたけ増産体制整備総合対策事業

新規 継続	実施期間	本年度予算額 (前年度予算額)	担当課・室 (担当班)	連絡先 (内線)
継続	H14～	60,329 千円 (60,346)	林産振興室(椎茸振興班)	097-506-3836 (内 3836)

事業の目的

生産現場の合理化、省力化、低コスト化に向けた生産基盤の整備や生産施設の近代化(平地化・施設化)により、大分県産ししいたけのさらなる品質向上と生産量の増大を図る。

事業の内容

事業区分	予算額(千円)	事業主体	事業の内容	補助率
低コスト簡易 作業路整備	15,000	乾しいたけ 生産者、森 林組合、協 業体等	ししいたけ原木の搬出等を目的とした林内作業路の開設	県 400 円/m 市 100 円/m
生産施設等整備	44,920	乾しいたけ 生産者、農 事組合法 人、協業体 法人	効率化促進対策 ・生産の効率化を促進するための機械整備 (増産の要件あり) 生産施設高度化対策 ・生産施設の高度化(合理化)のための施設整備 (増産の要件あり) * 植菌実績 10 万駒以上で 15 万駒以上へ増産 * 植菌実績 5 万駒以上で 10 万駒以上へ増産	県 1/3 市 1/6 県 1/2～1/3 市 1/4～1/6
		生しいたけ 生産者、農 事組合法 人、協業体 法人	生しいたけ生産施設 ・京都市場の需要に対応した生産施設整備	県 1/2 市 1/4
推進費	409			

(事業名) 乾しいたけ新規参入者支援事業

新規 継続	実施期間	本年度予算額 (前年度予算額)	担当課・室 (担当班)	連絡先 (内線)
一部新規	H30～	43,612 千円 (8,000)	林産振興室 (椎茸振興班)	097-506-3836 (内 3836)

事業の目的

しいたけ生産者の新規参入と日本一の生産技術の継承に向け、しいたけ版ファーマーズスクールを設置し、研修生に就業準備給付金を交付するとともに、生産施設の整備に要する経費等を助成する。

事業の内容

事業区分	予算額(千円)	事業主体	事業の内容	補助率
しいたけ版ファーマーズスクール設置支援事業	525	市町村	乾しいたけファーマーズスクール設置に要する経費支援	県 1/2
しいたけ版就業給付金事業	4,000	市町村	ファーマーズスクール研修生への就業準備給付金 ・45歳未満 4人 (75万円/年、2年間) ・45歳以上55歳未満 3人 (50万円/年、2年間) 親元就業者への就業準備給付金(50万円/年、2年間) ・45歳未満 4人 ・45歳以上55歳未満 3人	県 1/2
生産施設等整備事業	38,467	新規参入者、新規参入法人	ほだ木造成 ・新規参入者の無収入期間におけるほだ木造成に係る経費の支援	県 1/3 市 1/3
		市町村、大分県椎茸農協、協業体等	リース団地造成 ・市町村や椎茸農協が造成する人工ほだ場リース団地に係る経費の支援	国 1/2 県 1/8 市 1/8
		新規参入者、新規参入法人	新規参入者団地造成事業 ・新規参入者の造成する人工ほだ場に係る経費の支援	県 1/3 市 1/3
		新規参入者、新規参入法人	生産基盤整備支援 ・新規参入者、企業の整備する生産基盤に係る経費の支援	県 1/3 市 1/6
遊休施設第三者継承支援事業	100	大分県椎茸農協	乾しいたけ生産者の第三者継承仕組みづくりへの支援	県 1/2
推進費	520			

(事業名) 乾しいたけ生産安定資金貸付事業

新規 継続	実施期間	本年度予算額 (前年度予算額)	担当課・室 (担当班)	連絡先 (内線)
継続	S63～	100,000 千円 (100,000)	林産振興室 (椎茸振興班)	097-506-3836 (内 3836)

事業の目的

低利な県資金を大分県椎茸農協に貸付け、当該組合員のしいたけ生産に必要な機械、施設、原木購入並びに新規参入者の初期経費等の資金として活用してもらうことにより、継続的なしいたけ生産と経営の安定を図る。

事業の内容

事業区分	予算額(千円)	事業主体	事業の内容	補助率
乾しいたけ生産 安定資金貸付金	100,000	大分県椎茸 農協	大分県椎茸農協が組合員に行う原木購入等を目的とした 貸付事業に要する資金の貸付	県 0.01% (貸付利率)

(事業名) 特用林産振興対策事業

新規 継続	実施期間	本年度予算額 (前年度予算額)	担当課・室 (担当班)	連絡先 (内線)
継続	S53～	2,049 千円 (2,046)	林産振興室(椎茸振興班)	097-506-3836 (内 3836)

事業の目的

特用林産物の生産振興に必要な各種調査及び会議の開催等を行う。また、大分県竹産業文化振興連合会の事業活動に対し、助成を行うとともに、特用林産実証林の維持管理を行う。

事業の内容

事業区分	予算額(千円)	事業主体	事業の内容	補助率
諸調査、その他指 導	665	県	しいたけ等特用林産物の需給の安定のための指導、情報提供 等	
竹産業等振興対 策事業	621	県	たけのこ生産竹林楽校 ・たけのこ生産に必要な優良竹林技術に関する知識・技術の 習得	
		竹産業文化 振興連合会	竹産業振興対策事業費 ・竹産業文化振興連合会が実施する竹材の新用途開発や消費 者への普及・啓発活動	県 1/2
特用林産実証林 整備事業費	763	県	竹材の生産振興を図るため、特用林産実証林の維持管理	